

2026年度

公益社団法人日本看護協会

改選役員及び推薦委員選挙

# 選挙公報

公益社団法人日本看護協会

選挙管理委員会

〈記載事項について〉

- ※ 記載の年齢は、2026年6月10日現在です。
- ※ 〔勤務先〕及び〔協会活動歴〕の現職は、2026年3月31日現在です。
- ※ 〔主な看護業務従事歴〕は、経歴より抜粋し記載しております。
- ※ 〔抱負〕は、「公益社団法人日本看護協会 選挙及び選挙管理委員会に関する規則」に則り、候補者から提出のあった原文のまま掲載しています。

※順位は改選役職ごとに五十音順で掲載しています。

## ◆◆◆ 副会長候補者（候補者1／現任3、改選1） ◆◆◆

勝又 浜子 (かつまた はまこ) ..... 1

## ◆◆◆ 理事（候補者3／現任7、改選3） ◆◆◆

片岡 弥恵子 (かたおか やえこ) ..... 2

橋本 美穂 (はしもと みほ) ..... 2

松本 珠実 (まつもと たまみ) ..... 3

## ◆◆◆ 地区理事（候補者22／現任47、改選22） ◆◆◆

北海道 高橋 久美子 (たかはし くみこ) ..... 3

青森県 川野 恵智子 (かわの えちこ) ..... 4

岩手県 相馬 一二三 (そうま ひふみ) ..... 4

秋田県 山岡 ふき子 (やまおか ふきこ) ..... 5

栃木県 小松 富恵 (こまつ とみえ) ..... 5

千葉県 増渕 美恵子 (ますぶち みえこ) ..... 6

東京都 柳橋 礼子 (やなぎばし れいこ) ..... 6

新潟県 池田 良美 (いけだ よしみ) ..... 7

富山県 岡本 里美 (おかもと さとみ) ..... 7

岐阜県 篠田 耕造 (しのだ こうぞう) ..... 8

愛知県 平岡 翠 (ひらおか すい) ..... 8

滋賀県 草野 とし子 (くさの としこ) ..... 9

京都府 豊田 久美子 (とよだ くみこ) ..... 9

大阪府 弘川 摩子 (ひろかわ まこ) ..... 10

奈良県 春木 邦恵 (はるき くにえ) ..... 10

和歌山県 高岸 壽美 (たかぎし すみ) ..... 11

岡山県 二宮 一枝 (にのみや かずえ) ..... 11

香川県 富山 清江 (とみやま きよえ) ..... 12

長崎県 日野出 悦子 (ひので えつこ) ..... 12

熊本県 宮下 恵里 (みやした えり) ..... 13

宮崎県 久保 敦子 (くぼ あつこ) ..... 13

鹿児島県 宮蘭 幸江 (みやその ゆきえ) ..... 14

※順位は改選役職ごとに五十音順で掲載しています。

◆◆◆ 准看護師理事（候補者2／現任2、改選2） ◆◆◆

針生 真由美	(はりう まゆみ)	14
森川 さやか	(もりかわ さやか)	15

◆◆◆ 監事（候補者2／現任4、改選2） ◆◆◆

井伊 久美子	(いい くみこ)	15
松石 和也	(まついし かずや)	16

◆◆◆ 推薦委員（候補者11／現任11、改選11） ◆◆◆

大西 順子	(おおにし じゅんこ)	16
岡田 昌子	(おかだ まさこ)	17
木村 ひづる	(きむら ひづる)	17
渋谷 美保子	(しぶたに みほこ)	18
新谷 順子	(しんたに じゅんこ)	18
鈴木 美智子	(すずき みちこ)	19
田中 かおり	(たなか かおり)	19
仁井田 秀子	(にいた しゅうこ)	20
西谷内 由美	(にしやち ゆみ)	20
長谷川 美穂	(はせがわ みほ)	21
山本 洋子	(やまもと ようこ)	21

## ◆◆◆ 副会長候補者 ◆◆◆

推薦委員会推薦



かつまた はまこ  
勝又 浜子 69歳 現

### 〔勤務先〕

公益社団法人 日本看護協会

### 〔主な看護業務従事歴〕

1994年4月 厚生労働省健康政策局看護課 課長補佐  
2003年4月 滋賀県健康福祉部医務業務課・健康福祉政策課 課長  
2006年9月 厚生労働省健康局総務課保健指導室 室長  
2011年6月 厚生労働省老健局高齢者支援課認知症虐待防止対策推進室 室長

### 〔協会活動歴〕

日本看護協会：副会長（現職）、専務理事、常任理事

### 〔抱負〕

2015年から約10年、日本看護協会常任理事に就任し、専務理事、副会長として日本看護協会とともに歩んでまいりました。この間、2020年1月に確認され猛威を振るった新型コロナウイルスへの対応や集中豪雨、能登半島地震などの自然災害への対応に奔走いたしました。医療機関等への防護関連用具の確保、潜在看護職の確保や全国派遣、罹患した看護職への支援、相談窓口の設置など様々な対応を都道府県看護協会との連携により対峙してまいりました。コロナへの献身的な看護職の取り組みが評価されるとともに繰り返し行った要望活動により、看護職員処遇改善評価料等の新設、医療職俸給表（三）の改正などが行われました。

また、2015年6月には「看護の将来ビジョンーいのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護ー」を公表しました。療養の場が病院から在宅へと移行する中、本会も在宅領域の看護を強化する方針を打ち出し、生活と医療の両方の視点を持つ看護職が地域包括ケアシステムの要となることを内外に表明いたしました。具体的には①看護基礎教育制度改革の推進②地域包括ケアにおける看護提供体制の構築③看護職の労働環境の整備の推進④看護職の役割拡大の推進と人材育成の4つの重点政策・事業を作成し、修正を加えながら取り組んでまいりました。

時代は進み、次の照準となる2040年には、85歳以上の高齢者のさらなる増加と若年層や働く世代の減少が同時に進行、増え続ける医療・介護ニーズをどのように支えていくかが大きな課題となります。2020年に前ビジョンの中間評価、24年に最終評価を行い、有識者の意見を聞き、理事会や法人会員会で議論をし、パブリックコメントを経て、2025年6月に「看護の将来ビジョン2040ーいのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護ー」を公表しました。看護がめざすものとして、その人らしさを尊重する生涯を通じた支援、専門職としての自律した判断と実践、キーパーソンとしての多職種との協働を掲げました。その実現のための具体の戦略として、看護職一人ひとりの看護実践能力の向上と専門職としてのより高い自律性を担保するために、特に看護師基礎教育の改革、また、看護職が従来を超える役割を果たすための仕組みづくり、さらには病院の中にナースステーションがあるように、地域の中にも人々が日々の暮らしの中で看護と多様な接点を持つことができるよう、看護ケアの提供拠点を構想していくことなどは何としても勝ち取っていかねばならない重要な課題です。

私はこれら新ビジョンの実現のため、都道府県看護協会の会員の皆様のご意見をお聞きしながら、スピード感を持って取り組んでいく覚悟でございます。これらを実現していくにも職能団体として日本看護協会の組織自体を強化していかなければなりません。会員確保に向けても尽力してまいります。

## ◆◆◆ 理事 ◆◆◆

推薦委員会推薦



かたおか や え こ  
**片岡 弥恵子** 60歳 **新**

〔勤務先〕 .....

聖路加国際大学大学院 看護学研究科 ウィメンズヘルス・助産学

〔主な看護業務従事歴〕 .....

1988年4月 社会福祉法人聖母会聖母病院 助産師  
1997年4月 学校法人聖路加看護大学看護学部 助手  
2004年4月 学校法人聖路加看護大学看護学部 准教授  
2016年4月 学校法人聖路加国際大学大学院看護学研究科 教授

〔協会活動歴〕 .....

日本看護協会：助産師職能委員会副委員長（現職）、助産師職能委員

〔抱負〕 .....

近年、世界各地で紛争が相次ぎ、人々のいのちや幸福が脅かされる状況が続いております。このような時代にあって、看護の果たす役割はますます重要になっています。看護は、人々に安寧をもたらすだけでなく、人と人をつなぎ、互いに支え合う輪を生み出す力を持っています。その力が社会の中で十分に発揮されるよう、看護職が安心してその役割を果たすことのできる制度や環境を整えることに、全力を尽くして参ります。

## ◆◆◆ 理事 ◆◆◆

推薦委員会推薦



はしもと み ほ  
**橋本 美穂** 61歳 **現**

〔勤務先〕 .....

公益社団法人 日本看護協会

〔主な看護業務従事歴〕 .....

1997年4月 聖路加国際病院 助産師  
2013年4月 公益社団法人日本看護協会 労働政策部長  
2019年4月 公益社団法人日本看護協会 事業局長  
2024年6月 公益社団法人日本看護協会 常任理事

〔協会活動歴〕 .....

日本看護協会：常任理事（現職）、個人情報保護委員

〔抱負〕 .....

2年間常任理事として、医療制度、看護職確保、ナースセンター、生涯学習、日本看護学会等を担当してまいりました。幅広く事業を担当する中で、2040年に向けては、国の制度設計から、看護職一人ひとりの働き方にまで、目指す方向性が終始一貫していることが重要と感じています。地域住民を守る持続可能な看護提供体制構築と、現場の看護職がウェルビーイングな状態でキャリアを継続できるように、誠心誠意取り組んでまいります。

## ◆◆◆ 理事 ◆◆◆

推薦委員会推薦



まつもと たまみ  
松本 珠実 62歳 現

〔勤務先〕

公益社団法人 日本看護協会

〔主な看護業務従事歴〕

1993年4月 大阪市立厚生女学院 専任教員  
2011年4月 大阪市保健所感染症対策課 保健副主幹  
2015年4月 国立保健医療科学院生涯健康研究部 席主任研究官  
2023年4月 大阪市健康局 保健指導担当部長（統括保健師）

〔協会活動歴〕

日本看護協会：常任理事（現職）  
大阪府看護協会：教育委員

〔抱負〕

常任理事として、2040年を見据えた保健師活動のあり方に関する検討会や精神保健医療福祉の今後の施策推進に関する検討会等に参画させていただきました。看護職として現場の課題感と共に対象者のニーズを踏まえた意見を反映させ、より良い施策の推進に寄与できることを実感いたしました。皆様からのご意見を頂戴しながら、基礎教育や生涯学習、健康危機管理、活躍推進にかかる課題に取組み、前進させられるよう尽力いたします。

## ◆◆◆ 地区理事（北海道） ◆◆◆

推薦委員会推薦



たかはし くみこ  
高橋 久美子 64歳 現

〔勤務先〕

公益社団法人 北海道看護協会

〔主な看護業務従事歴〕

2012年4月 北海道大学病院 副看護部長  
2019年4月 北海道大学病院 看護部長  
2022年6月 公益社団法人北海道看護協会 会長

〔協会活動歴〕

日本看護協会：地区理事（現職）、看護職賠償責任保険制度運営委員（現職）  
北海道看護協会：会長（現職）、広報出版委員長、創立65周年記念誌担当委員、一般理事

〔抱負〕

急速な少子超高齢化と生産年齢人口の減少が同時に進み、地域・社会が大きく変容しています。複雑・多様化する国民のニーズに応えるためには、効果的で質の高い看護実践が必要です。そのためには人材確保が急務で、多様で柔軟な働き方への転換、あらゆる世代の看護職のキャリアを活かした就業支援、看護職全体のマネジメント力の向上にも取り組みます。都道府県看護協会との連携を強化し、課題解決に向けて尽力します。

## ◆◆◆ 地区理事（青森県） ◆◆◆

推薦委員会推薦



かわの えちこ  
**川野 恵智子** 67歳 現

〔勤務先〕

公益社団法人 青森県看護協会

〔主な看護業務従事歴〕

2016年4月 八戸市立市民病院 副院長 看護局長

2019年4月 八戸学院大学地域連携研究センター 教授

2020年4月 八戸学院大学健康医療学部看護学科 教授

2023年4月 公立大学法人青森県立保健大学健康科学部看護学科 教授

〔協会活動歴〕

日本看護協会：地区理事（現職）

青森県看護協会：会長（現職）、日本看護学会実行委員、看護師職能委員、看護研究倫理審査委員、第一副会長

〔抱負〕

人口減少に伴う社会の変化に対応し、新たな医療・看護提供体制の構築が求められています。「治し支える」医療を地域ごとに完結させるため、人材の確保・育成・共有と地域のネットワークづくりが重要となります。医療機関や教育機関、行政との連携を深めながら取り組んでまいります。また、看護職自身が健康で安全に、やりがいと充実感を持って働き続けられるよう、都道府県看護協会と協働しながら取り組みを推進します。

## ◆◆◆ 地区理事（岩手県） ◆◆◆

推薦委員会推薦



そうま ひふみ  
**相馬 一二三** 71歳 現

〔勤務先〕

公益社団法人 岩手県看護協会

〔主な看護業務従事歴〕

2000年4月 岩手医科大学附属病院 副看護部長

2003年4月 岩手看護短期大学・老年看護学 准教授

2004年4月 岩手看護短期大学・老年看護学 教授

2018年4月 岩手医科大学看護学部 准教授

〔協会活動歴〕

日本看護協会：地区理事（現職）、第50回日本看護学会-急性期看護学術集会-抄録選考委員、第50回日本看護学会-急性期看護学術集会準備委員

岩手県看護協会：会長（現職）、認定看護管理者セカンドレベル教育運営委員、認定看護管理者ファーストレベル教育運営委員会副委員長、認定看護管理者運営委員会副委員長

〔抱負〕

社会状況が激変する2040年に向けて、少子高齢化の進展や看護の担い手不足などが深刻な課題となります。今後さらに、看護職一人ひとりがウェルビーイングを実感できる働き方改革と看護の質向上に対する体制支援が重要と考えます。多様で柔軟な働き方の推進やチーム医療における看護の裁量発揮ができるよう、日本看護協会が掲げる看護政策の実現に向け、県看護協会との連携を密に行い地区理事として尽力してまいります。

## ◆◆◆ 地区理事（秋田県） ◆◆◆

推薦委員会推薦



やまおか こ  
**山岡 心き子** 66歳 **新**

〔勤務先〕

公益社団法人 秋田県看護協会

〔主な看護業務従事歴〕

1981年 4月 秋田赤十字病院  
1998年 4月 秋田赤十字病院 看護師長  
2009年 4月 秋田赤十字病院 副看護部長  
2015年 4月 秋田赤十字病院 看護部長

〔協会活動歴〕

秋田県看護協会：専務理事（現職）、常務理事、推薦委員、災害看護委員、日本看護学会成人看護Ⅱ学術集会準備委員、認定看護管理者教育運営委員会委員長、地区支部長

〔抱負〕

少子高齢化の進展、生産年齢人口の減少により、社会・医療を取り巻く環境は激変しています。2040年に向け、看護職の役割が一層重要性を増していく中、地域の特性を踏まえながら、看護の力が地域を支え続けられるよう、看護職が誇りとやりがいを持って働き続けられる環境整備や人材確保・育成が重要です。都道府県看護協会と連携し、課題解決に取組み、地区理事としての役割を果たして参ります。

## ◆◆◆ 地区理事（栃木県） ◆◆◆

推薦委員会推薦



こまつ とみえ  
**小松 富恵** 67歳 **新**

〔勤務先〕

獨協医科大学病院

〔主な看護業務従事歴〕

1982年 4月 獨協医科大学病院 助産師  
2000年 4月 獨協医科大学病院 看護師長  
2016年 4月 獨協医科大学病院 副看護部長  
2022年 4月 獨協医科大学病院 看護部長

〔協会活動歴〕

栃木県看護協会：助産師職能委員、まちの保健室委員、看護制度委員

〔抱負〕

地域共生社会の実現のために、一人一人の看護職が自らの質を向上させ、看護職としての持つ力を発揮し、生き活きと働き続けられる職場環境や体制づくりに取り組んでまいります。更に、2040年に向けて「看護の将来ビジョン2040」への取り組みの成果をあげるために、県看護協会や関係機関と連携して地区理事としての役割を果たしていきます。

## ◆◆◆ 地区理事（千葉県） ◆◆◆

推薦委員会推薦



ますぶち みえこ  
**増渕 美恵子** 67歳 **現**

〔勤務先〕 .....

公益社団法人 千葉県看護協会

〔主な看護業務従事歴〕 .....

1982年 3月 日本医科大学付属病院  
2008年 7月 日本医科大学千葉北総病院 副看護部長  
2012年 4月 日本医科大学千葉北総病院 看護部長  
2024年 6月 公益社団法人千葉県看護協会 会長

〔協会活動歴〕 .....

日本看護協会：地区理事（現職）  
千葉県看護協会：会長（現職）、理事、教育委員会委員長、副会長

〔抱負〕 .....

「看護の将来ビジョン2040」が公表され、2040年に向けての取り組みが始まりました。2040年における課題に対応するためには、就業している看護職の処遇や就業環境をさらに改善していくことが必要です。そのためには、日本看護協会の看護政策の実現が重要であり、組織を強化する必要があります。

地区理事としてのこの2年間の経験を踏まえ、日本看護協会の方針を都道府県看護協会に伝え、協働に努めて参ります。

## ◆◆◆ 地区理事（東京都） ◆◆◆

推薦委員会推薦



やなぎばし れいこ  
**柳橋 礼子** 65歳 **現**

〔勤務先〕 .....

公益社団法人 東京都看護協会

〔主な看護業務従事歴〕 .....

2010年 4月 河北医療財団河北総合病院 総合病院看護部長  
2013年 4月 財団法人聖路加国際病院（2015年より学校法人）副院長・看護部長  
2019年 4月 学校法人常磐大学 看護学部看護学科 准教授  
2022年 6月 公益社団法人東京都看護協会 会長

〔協会活動歴〕 .....

日本看護協会：地区理事（現職）、日本看護サミット2025実行委員（現職）、第52・53回日本看護学会学術集会企画委員、第53回日本看護学会学術集会抄録選考委員  
東京都看護協会：会長（現職）、学術推進委員、中部地区理事

〔抱負〕 .....

少子高齢社会となり看護職には人々の多様な健康ニーズに対応する新たな役割が求められています。また、看護の労働力不足が深刻となるなか、持続可能な看護提供体制を維持するため、地区理事として都看護協会と連携を図り事業を推進してまいります。看護職の専門性と看護の質向上をめざした生涯学習支援、看護人材の確保・定着を支援する事業、職場環境改善を進める事業等を効果的に実施できるよう尽力してまいります。

## ◆◆◆ 地区理事（新潟県） ◆◆◆

推薦委員会推薦



いけだ よしみ  
**池田 良美** 64歳 現

### 〔勤務先〕

公益社団法人 新潟県看護協会

### 〔主な看護業務従事歴〕

2015年6月 新潟県立がんセンター新潟病院 医療安全管理者  
2017年4月 新潟県病院局総務課 業務指導監  
2020年4月 新潟県立がんセンター新潟病院 看護部長

### 〔協会活動歴〕

日本看護協会：地区理事（現職）

新潟県看護協会：会長（現職）、認定看護管理者教育運営委員、専務理事

### 〔抱負〕

人口動態が大きく変化していく中、看護の労働力不足が深刻化していく一方、役割期待は拡大しています。人々の健康ニーズに応じていくために、2040年を見据え看護力を確保し、持続可能な支援体制を整えていくことが求められています。自律的な質の確保、働き続けられる環境や看護職自身の健康づくり、スペシャリストの活用等、ビジョンの実現に向けて日本看護協会と都道府県看護協会の連携を図り取組を進めてまいります。

## ◆◆◆ 地区理事（富山県） ◆◆◆

推薦委員会推薦



おかもと さとみ  
**岡本 里美** 63歳 現

### 〔勤務先〕

公益社団法人 富山県看護協会

### 〔主な看護業務従事歴〕

1985年4月 富山県立中央病院 助産師  
1988年4月 富山県立総合衛生学院 専任教員  
2021年4月 富山県立中央病院 副院長・看護部長  
2023年4月 富山県リハビリテーション病院・こども支援センター 看護局長

### 〔協会活動歴〕

日本看護協会：地区理事（現職）、推薦委員

富山県看護協会：会長（現職）、社会経済福祉委員、推薦委員、選挙管理委員、理事、副会長

### 〔抱負〕

社会状況が変化する中、複雑化・多様化する人々の健康ニーズへの対応が期待されている看護職のウェルビーイング向上への支援に尽力いたします。新たな地域医療構想の検討と併行して、行政や他職種と意見交換の場を持ちながら、看護職の人材確保・育成に取り組みます。地区理事として県協会と協働し、看護職の生涯学習支援をはじめ、多様で柔軟な働き方や看護DXの推進、看護管理者の育成を引き続き進めてまいります。

## ◆◆◆ 地区理事（岐阜県） ◆◆◆

推薦委員会推薦



しのだ こうぞう  
**篠田 耕造** 54歳 **新**

〔勤務先〕

株式会社 シーユーシー

〔主な看護業務従事歴〕

1993年4月 岐阜市民病院  
2009年2月 医療法人 澄心会岐阜ハートセンター 看護部長（2014～）  
2018年7月 医療・社会福祉法人和光会 在宅医療部部长（2019～）  
2022年4月 ソフィアメディ株式会社 CQO

〔協会活動歴〕

日本看護協会：認定看護管理者認定委員（現職）、教育委員、日本看護学会学術集会学会委員  
岐阜県看護協会：広報出版委員、支部幹事（岐阜西）、副支部長（岐阜西）、副支部長（岐阜南）、副会長

〔抱負〕

節目となる2025年を経て2040年へ向かう今、少子高齢化や地域偏在により「稀に入院、ほぼ在宅」が加速しています。ニーズの変化に伴い看護も多様化する中、専門職としての柔軟な適応力とキャリアモデルの変革が求められています。現場の課題に「どうすればできるか」を起点に取り組み、関係機関と連携し各地域の特性に応じた環境づくりを推進し、看護の価値を次代へつないでまいります。

## ◆◆◆ 地区理事（愛知県） ◆◆◆

推薦委員会推薦



ひらおか すい  
**平岡 翠** 68歳 **新**

〔勤務先〕

蒲郡市立ソフィア看護専門学校

〔主な看護業務従事歴〕

1979年4月 名古屋市立大学医学部附属名古屋市立大学病院 副病院長・看護部長（2012～）  
2020年4月 岐阜保健大学看護学部看護学科 教授（2023～）  
2024年10月 蒲郡市立ソフィア看護専門学校 看護専門学校支援監

〔協会活動歴〕

日本看護協会：教育委員  
愛知県看護協会：認定看護管理者教育課程教育運営委員（現職）、理事、社会経済福祉委員、労働改善委員

〔抱負〕

不確実で変動性の高いVUCA時代に人々の暮らしや健康が脅かされています。このような時代に、様々な場で人々のいのち・暮らし・尊厳を守り支えている看護職が、専門職として高い理念を達成し、持続可能な働き方が確保できるよう看護職能団体の地区理事として課題に取り組んでまいります。また、臨床と基礎教育の場で看護に携わってきた経験から人口減の中にあっても看護の魅力を発信し次世代に繋げていく活動に尽力します。

## ◆◆◆ 地区理事（滋賀県） ◆◆◆

推薦委員会推薦



くさの としこ 71歳 現

〔勤務先〕

公益社団法人 滋賀県看護協会

〔主な看護業務従事歴〕

2005年4月 滋賀県彦根保健所 課長補佐  
2008年4月 滋賀県健康福祉部医務薬務課 副参事  
2010年4月 滋賀県立看護専門学校 校長  
2013年4月 滋賀県草津保健所 主席参事

〔協会活動歴〕

日本看護協会：地区理事（現職）、教育委員

滋賀県看護協会：会長（現職）、看護学会委員、教育委員、常務理事、専務理事

〔抱負〕

社会のあり様が大きく変化する中であって、看護職は人々の最も身近で活躍する医療専門職です。ますます複雑化し多様化する看護ニーズに応えるため、看護の役割や機能が拡大し、看護職は幅広い分野での活躍が期待されており、看護職の量的確保や資質向上が求められています。看護の専門性を発揮していきいきと働き続けられる環境づくりに向けて課題解決を図れるよう、県協会と連携し活動推進に尽力して参ります。

## ◆◆◆ 地区理事（京都府） ◆◆◆

推薦委員会推薦



とよだ くみこ 70歳 現

〔勤務先〕

公益社団法人 京都府看護協会

〔主な看護業務従事歴〕

1999年4月 滋賀医科大学 准教授  
2003年4月 滋賀県立大学 教授  
2009年4月 京都市立短期大学 学長・教授  
2014年4月 京都看護大学 学長・教授

〔協会活動歴〕

日本看護協会：地区理事（現職）

京都府看護協会：会長（現職）、准看護師制度特別委員、看護師確保定着推進特別委員

〔抱負〕

「看護の将来ビジョン2040」達成にむけて、看護職の一人ひとりのウェルビーイングの向上とキャリア形成を支援しつつ、人材確保・定着と看護職の処遇改善に注力します。揺るぎない看護の専門性と固有の価値を基盤に据え、日本看護協会が掲げる看護政策の実現に向けて、府看護協会との連携に努めながら地区理事としての責務を果たして参ります。

## ◆◆◆ 地区理事（大阪府） ◆◆◆

推薦委員会推薦



ひろかわ まこ  
弘川 摩子 66歳 現

〔勤務先〕 .....

公益社団法人 大阪府看護協会

〔主な看護業務従事歴〕 .....

2016年4月 大阪赤十字病院 副院長兼看護部長

2018年4月 日本赤十字社医療事業推進本部 副本部長兼看護部長

2018年4月 日本赤十字社幹部看護師研修センター 所長

〔協会活動歴〕 .....

日本看護協会：地区理事（現職）、認定看護師制度委員（現職）

大阪府看護協会：会長（現職）、認定看護管理者教育課程運営委員

〔抱負〕 .....

保健・医療・福祉を取り巻く環境が大きく変化する中、「看護の将来ビジョン2040」の実現に向けて、多くの課題を乗り越えていく必要があります。その中でも質の高い人材育成・確保・定着は、喫緊の課題です。地区理事として都道府県協会と連携しながら、現場の声を聞き、看護職がやりがいを持ち働き続けられるよう取り組んでいきます。

## ◆◆◆ 地区理事（奈良県） ◆◆◆

推薦委員会推薦



はるき くにえ  
春木 邦恵 67歳 現

〔勤務先〕 .....

公益社団法人 奈良県看護協会

〔主な看護業務従事歴〕 .....

2008年4月 奈良県立奈良病院 看護副部長

2010年4月 奈良県立五條病院 看護副部長

2017年4月 地方独立行政法人奈良県立病院機構奈良県総合リハビリテーションセンター 副院長兼看護部長

2018年4月 地方独立行政法人奈良県立病院機構奈良県西和医療センター 副院長兼看護部長

〔協会活動歴〕 .....

日本看護協会：地区理事（現職）、第46回日本看護学会看護教育学術集会準備委員、第46回日本看護学会看護教育学術集会抄録選考委員

奈良県看護協会：会長（現職）、第一副会長、常任理事、医療安全検討委員会顧問、規約委員、倫理審査委員、ハラスメント対策委員

〔抱負〕 .....

保健医療体制の構築・改革が社会の変化に適応する上で、看護職の活動が不可欠であり、看護職に課される責務の重大性を強く認識しています。看護人材の確保が困難な現状を踏まえ、看護基礎教育の質向上および看護実践能力の強化が求められます。これらは社会における看護職の存在意義を高める要因となります。

看護職を含む関係者や社会全体への情報発信を行うとともに、具体的な実践活動に取り組んでまいります。

## ◆◆◆ 地区理事（和歌山県） ◆◆◆

推薦委員会推薦



たかぎし すみ  
高岸 壽美 67歳 新

〔勤務先〕

社会医療法人三車会 介護老人保健施設みくるま

〔主な看護業務従事歴〕

1987年4月 和歌山赤十字看護専門学校 専任教師  
1998年9月 日本赤十字社和歌山医療センター 看護副部長兼看護師長  
2010年4月 和歌山赤十字看護専門学校 副学校長  
2020年4月 和歌山赤十字看護専門学校日本赤十字社和歌山医療センター 副学校長兼副院長兼看護部長

〔協会活動歴〕

日本看護協会：推薦委員  
和歌山県看護協会：副会長、認定看護管理者会委員、認定看護管理者教育運営委員、日本看護学会（教育）学術集会準備委員

〔抱負〕

2040年に向けて病床機能の再編、在宅医療の普及と定着が進められ、「医療」「生活」の視点を持つ看護職者へのニーズはより高まっています。「自律した専門職」として対象の人生のすべてのステージで「生き抜くことを支える人」を育て、健康で安全に充実感をもって働き続けられる環境と仕組みを作ることが課題です。地区理事として急性期医療、基礎教育、介護の現場での経験を活かし、県看護協会と協働し課題解決に取り組みます。

## ◆◆◆ 地区理事（岡山県） ◆◆◆

推薦委員会推薦



にのみや かずえ  
二宮 一枝 76歳 現

〔勤務先〕

公益社団法人 岡山県看護協会

〔主な看護業務従事歴〕

1991年4月 岡山県環境保健部公衆衛生課保健指導係 係長  
1993年4月 岡山県環境保健部保健福祉課看護・試験係 係長  
2011年4月 岡山県立大学保健福祉学部看護学科 学科長、同大学院保健福祉研究科前期課程看護学専攻長、同大学院保健福祉研究科後期課程看護学大講座 看護学大講座責任者  
2015年4月 岡山県立大学 名誉教授

〔協会活動歴〕

日本看護協会：地区理事（現職）、学術集会企画委員（現職）、中国四国地区看護研究学会準備委員、第32回日本看護学会成人看護Ⅱ抄録選考委員、第40回日本看護学会看護教育準備委員会委員長、第44回日本看護学会 母性看護学術集会抄録選考委員、日本看護協会における博物館基本構想案検討委員  
岡山県看護協会：会長（現職）、教育委員会委員長、看護制度委員、学会委員会委員長、監事、ホームページ委員、副会長（保健師職能委員長）

〔抱負〕

看護職が自律した専門職として、人々の生涯にわたり健康な生活の実現に貢献できること、同時に看護職自身も誇りをもって安心してキャリアを継続できる環境をつくるのが大切です。看護の質を担保した適切な量の確保を図る必要があり、その基盤となる看護師基礎教育の充実強化が不可欠です。「看護の将来ビジョン2040」の実現に向けて、県協会との連携をさらに強化し、課題解決に向けて取り組んで参ります。

## ◆◆◆ 地区理事（香川県） ◆◆◆

推薦委員会推薦



とみやま きよえ  
**富山 清江** 64歳 **現**

〔勤務先〕 .....

公益社団法人 香川県看護協会

〔主な看護業務従事歴〕 .....

1991年 4月 香川医科大学医学部附属病院（現国立大学法人香川大学医学部附属病院） 副看護師長

2006年 4月 国立大学法人香川大学医学部附属病院 看護師長

2014年 4月 国立大学法人香川大学医学部附属病院 副看護部長

2019年 4月 国立大学法人香川大学医学部附属病院 副病院長兼看護部長

〔協会活動歴〕 .....

日本看護協会：地区理事（現職）

香川県看護協会：会長（現職）、学会委員、推薦委員、香川県ナースナビ整備事業検討委員、認定看護管理者教育課程運営委員、監事、副会長、常任理事

〔抱負〕 .....

都道府県看護協会と連携し、日本看護協会の重点政策・重点事業を推進してまいります。社会が求める看護職の役割期待に応えられるよう、地域の実情に応じ多様な場で看護職が役割発揮できるよう支援してまいります。引き続き、看護の質保証、働き続けられる環境づくりの推進、人々のニーズに応える看護領域の開発・展開に寄与できるよう、会員一人ひとりの声を大切にして、役員そして会員の皆様と共に取り組んでまいります。

## ◆◆◆ 地区理事（長崎県） ◆◆◆

推薦委員会推薦



ひの で えつ こ  
**日野出 悦子** 69歳 **現**

〔勤務先〕 .....

公益社団法人 長崎県看護協会

〔主な看護業務従事歴〕 .....

2010年 4月 長崎県長崎こども・女性・障害者支援センター 精神保健福祉課長

2013年 4月 長崎県福祉保健部障害福祉課（本庁） 参事

2016年 4月 長崎県長崎こども・女性・障害者支援センター 障害者支援部長

2023年 5月 長崎県看護協会 会長

〔協会活動歴〕 .....

日本看護協会：地区理事（現職）

長崎県看護協会：会長（現職）

〔抱負〕 .....

昨今の社会情勢は、急速な少子高齢化と人口減少による人手不足などに直面していることから、人々がいきいきと健康で暮らしていける社会づくりのためには、「看護の将来ビジョン2040」の内容実現が必要であります。そのためには、看護職一人ひとりの看護職自身のウェルビーイングが重要です。これまでの地区理事としての知見を活かし、日本看護協会と都道府県看護協会の更なる連携を図り、看護政策の実現に努めていきます。

## ◆◆◆ 地区理事（熊本県） ◆◆◆

推薦委員会推薦



みやした えり  
宮下 恵里 64歳 新

〔勤務先〕

社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院 予防医療センター

〔主な看護業務従事歴〕

1994年2月 社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院 看護師長  
 2011年3月 社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院 副看護部長  
 2014年4月 社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院 看護部長  
 2018年10月 社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院 看護部長兼副院長

〔協会活動歴〕

日本看護協会：看護師職能I委員、看護師教育検討委員  
 熊本県看護協会：副会長（現職）、看護師職能I委員、医療看護安全対策委員、熊本県新人看護職員研修責任者等研修検討委員、熊本県南支部支部長、熊本南地区理事、認定看護管理者教育運営委員、監事

〔抱負〕

2040年に向けて看護が目指す方向性が公表され、看護職一人ひとりのウェルビーイング向上が掲げられるなか、看護職が専門性を活かし、成長できる勤務環境の改善が不可欠です。効率的な業務運営、生産性向上、看護の質向上につなげるために、AIやICTを推進し、働きやすい職場環境、多様な働き方への挑戦が求められています。2040年を見据え、都道府県看護協会と連携し、各種事業の推進に尽力してまいります。

## ◆◆◆ 地区理事（宮崎県） ◆◆◆

推薦委員会推薦



くぼ あつこ  
久保 敦子 67歳 現

〔勤務先〕

公益社団法人 宮崎県看護協会

〔主な看護業務従事歴〕

1981年4月 宮崎医科大学医学部附属病院（現宮崎大学医学部附属病院） 助産師  
 2000年4月 宮崎医科大学医学部附属病院（現宮崎大学医学部附属病院） 副看護部長  
 2017年4月 宮崎大学医学部附属病院 看護部長  
 2019年4月 国立大学法人宮崎大学 理事補佐

〔協会活動歴〕

日本看護協会：地区理事（現職）、日本看護学会看護総合抄録選考委員  
 宮崎県看護協会：会長（現職）、助産師職能理事、副会長

〔抱負〕

将来の看護提供体制を維持する上で、「看護のプレゼンス向上」は必須であり、看護職一人ひとりが提供する看護実践そのものが大変重要です。そのため「看護の将来ビジョン2040」に掲げられた看護職が活躍する3つの基盤（ウェルビーイング、キャリア形成、働き方改善）が実現できるよう、都道府県看護協会と連携して取り組んでまいります。

## ◆◆◆ 地区理事（鹿児島県） ◆◆◆

推薦委員会推薦



みやその ゆきえ  
**宮蘭 幸江** 61歳 **新**

〔勤務先〕

国立大学法人 鹿児島大学病院

〔主な看護業務従事歴〕

2011年4月 鹿児島大学医学部附属病院 看護師長  
2016年4月 鹿児島大学病院 副看護部長  
2021年4月 鹿児島大学病院 副病院長兼看護部長  
2025年4月 鹿児島大学病院 病院長補佐

〔協会活動歴〕

鹿児島県看護協会：学会委員、日本看護学会老年看護学会準備委員・査読委員、WLB推進委員、日本看護学会慢性看護学会準備委員、認定看護管理者教育課程運営委員

〔抱負〕

2040年を見据え、看護の変革が求められています。多様な場で活躍する看護職がその専門性を最大限に発揮し、誇りを持って働き続けられる環境づくりが不可欠です。

その実現に向け、現場の声を丁寧に汲み取り、人材育成と「住み慣れた場所で自分らしく暮らし続けられる地域共生社会」の実現に努めます。地区理事として県看護協会と協働し、誰もが安心して暮らせる社会の構築に向け尽力してまいります。

## ◆◆◆ 准看護師理事 ◆◆◆

推薦委員会推薦



はりう まゆみ  
**針生 真由美** 48歳 **現**

〔勤務先〕

医療法人純心会 市川胃腸科外科病院

〔主な看護業務従事歴〕

2009年10月 小張総合病院 准看護師  
2023年10月 市川胃腸科外科病院 准看護師

〔協会活動歴〕

日本看護協会：准看護師理事（現職）

〔抱負〕

准看護師を代表する理事として、看護職の将来を見据えた議論を進めてまいります。特に、准看護師制度の廃止に向けた方向性を踏まえ、円滑な制度移行と人材育成のあり方について検討を深め、看護の質の向上と持続可能な看護提供体制の構築に貢献してまいります。看護職を取り巻く環境が大きく変化する中、制度廃止に向けた課題について丁寧な議論を重ね、准看護師が働き続けられる環境づくりに貢献していきたいと思います。

## ◆◆◆ 准看護師理事 ◆◆◆

推薦委員会推薦



もりかわ  
森川 さやか 43歳 新

〔勤務先〕 .....

医療法人健正会 大久保病院

〔主な看護業務従事歴〕 .....

2002年11月 医療法人健正会大久保病院

〔協会活動歴〕 .....

なし

〔抱負〕 .....

日本の抱える問題である超高齢化社会に看護職は幅広い期待をされています。私自身20年間慢性期病棟に従事しチームの一員として看護に携わってまいりました。長期入院生活の方が安全、安心した入院生活が送れるようまた、退院支援では自宅生活の不安軽減に努めてきました。2040年を見据えた日本看護協会の看護政策の実現に向けまた、准看護師の方々が働きやすい環境ができるよう日本看護協会准看護師理事を努めたいと考えております。

## ◆◆◆ 監事（業務運営に精通した者） ◆◆◆

推薦委員会推薦



い い く み こ  
井伊 久美子 69歳 新

〔勤務先〕 .....

香川県立保健医療大学

〔主な看護業務従事歴〕 .....

2007年6月 日本看護協会 常任理事

2012年6月 日本看護協会 専務理事

2018年4月 香川県立保健医療大学 学長

2018年6月 日本看護協会 副会長

〔協会活動歴〕 .....

日本看護協会：常任理事、専務理事、副会長

〔抱負〕 .....

少子高齢多死社会の只中、また激動の社会情勢において、看護への期待はさらに高まっています。看護職一人一人が様々な場で、専門職としての役割を発揮できるよう、処遇改善等の環境がしっかり整えられなくてはなりません。日本看護協会が、すでに発出した2040年に向けた看護の将来ビジョンに沿った事業展開と看護政策の実現に邁進できるよう、公正で力強い組織としての協会活動に、監事として尽力して参ります。

## ◆◆◆ 監事（関係法令に精通した者） ◆◆◆

推薦委員会推薦



まついし かずや  
松石 和也 45歳 現

〔勤務先〕

高田・小海法律事務所

〔略歴〕

2011年4月 中央大学法学部 兼任講師  
2016年4月 社会福祉法人和枝福社会 監事  
2025年4月 中央大学法科大学院 客員講師

〔協会活動歴〕

日本看護協会：監事（現職）

〔抱負〕

監事として1期目の4年間は、看護協会とその活動に関わり、看護の大切さを強く感じました。2040年に向けて多くの課題がある中、法律家として、現場で奮闘されている看護職の皆様のお役に立ちたいと思っております。公益法人の監事として、監査など法律で定められている監事の職務を適切に遂行して参ります。また、看護協会のお役に立てるような助言もできればと思っております。

## ◆◆◆ 推薦委員 ◆◆◆

推薦委員会推薦



おおにし じゅんこ  
大西 順子 60歳 新

〔勤務先〕

高松赤十字病院

〔主な看護業務従事歴〕

1987年4月 高松赤十字病院 看護師  
1996年4月 高松赤十字看護専門学校 専任教師  
2012年4月 高松赤十字病院 看護師長  
2025年4月 高松赤十字病院 看護部長

〔協会活動歴〕

香川県看護協会：副会長（現職）、看護師職能委員病院領域Ⅰ

〔抱負〕

医療・看護を取り巻く環境の変化が著しい中で、看護職一人ひとりのウェルビーイングを向上させ、看護の専門性や価値を高めて社会に示していくことは、日本看護協会の重要な使命であると考えます。その実現に向けて、看護の未来を見据えた活動に推進力をもって尽力できる人材を、公平性や透明性を重んじながら推薦することに努めてまいります。

## ◆◆◆ 推薦委員 ◆◆◆

### 推薦委員会推薦



おかだ まさこ  
**岡田 昌子** 67歳 **新**

#### 〔勤務先〕

公益社団法人 岐阜県看護協会

#### 〔主な看護業務従事歴〕

2012年 4月 岐阜県健康福祉部医療整備課 看護企画監  
2015年 4月 岐阜県立衛生専門学校 学校長  
2020年 6月 公益社団法人岐阜県看護協会 常務理事  
2024年 6月 公益社団法人岐阜県看護協会 専務理事

#### 〔協会活動歴〕

岐阜県看護協会：専務理事（現職）、研究倫理委員（現職）、常務理事、教育委員、第43回日本看護学会-地域看護-学術集会抄録選考委員、岐阜県WLB推進委員

#### 〔抱負〕

少子高齢化が加速的に進む中、看護を取り巻く社会の変化に対応しながら、“すべての人々がその人らしく暮らすことができる社会を実現する”ためには、中長期的な取り組みが必要です。また、看護職一人ひとりが自分自身を大切に、ウェルビーイングであることが必要と考えます。推薦委員として、日本看護協会の重点政策・重点事業を推進し、課題解決に向け尽力いただける人材の推薦に努めます。

## ◆◆◆ 推薦委員 ◆◆◆

### 推薦委員会推薦



きむら  
**木村 ひづる** 66歳 **新**

#### 〔勤務先〕

公益社団法人東京都教職員互助会 三楽病院

#### 〔主な看護業務従事歴〕

1982年 4月 社団法人東京都教職員互助会三楽病院 助産師  
2003年 4月 社団法人東京都教職員互助会三楽病院 看護師長  
2017年 4月 公益社団法人東京都教職員互助会三楽病院 看護部長  
2020年 4月 公益社団法人東京都教職員互助会三楽病院 副病院長兼看護部長

#### 〔協会活動歴〕

東京都看護協会：中部地区理事（現職）、中部地区支部長（現職）、地域包括ケア委員、中部地区支部教育委員

#### 〔抱負〕

少子・高齢は超加速し、保健・医療・福祉を取り巻く環境は大きく様変わりしています。2040年を見据え、新たな地域医療構想のもと「地域医療の更なる推進」に向け、私達看護職は専門職として、国民の皆様のニーズに応じた役割を果たしていく必要があります。地域の看護職が繋がり活躍できる「看護提供体制の構築」、看護職が安全に安心して「地域の中で働き続けられる環境作り」のために、ご尽力頂ける人材の推薦に務めます。

## ◆◆◆ 推薦委員 ◆◆◆

### 推薦委員会推薦



しぶたに みほこ 60歳 新  
**渋谷 美保子**

#### 〔勤務先〕

富山県済生会 高岡病院

#### 〔主な看護業務従事歴〕

2005年4月 富山県立中央病院 看護師長  
2011年4月 富山県立総合衛生学院 看護学科長  
2020年4月 富山県済生会高岡病院 看護部長

#### 〔協会活動歴〕

富山県看護協会：副会長（現職）、看護制度委員、学会委員、理事、看護師職能I理事

#### 〔抱負〕

2040年に向けて、社会の価値観が大きく変わる時代の転換期を迎えています。看護職一人ひとりがウェルビーイングを実現しながら、自律した専門職として生涯活躍し続けられるよう、日本看護協会の重点政策、重点事業の実現に貢献できる人材の推薦に努めて参ります。

## ◆◆◆ 推薦委員 ◆◆◆

### 推薦委員会推薦



しんたに じゅんこ 60歳 新  
**新谷 順子**

#### 〔勤務先〕

日本赤十字社和歌山医療センター

#### 〔主な看護業務従事歴〕

1999年7月 日本赤十字社和歌山医療センター  
2016年4月 日本赤十字社和歌山医療センター 看護師長  
2023年4月 日本赤十字社和歌山医療センター 看護副部長

#### 〔協会活動歴〕

和歌山県看護協会：認定看護管理者会（現職）

#### 〔抱負〕

人口構造の変化や地域差の拡大が予測される2040年問題が目前に迫り、医療・看護・介護の現場は常に変化と新たな課題に直面しています。このような厳しい状況において、看護職がやりがいと誇りをもって働き続けられるよう、課題解決に向けた日本看護協会の事業推進に尽力いただける人材の推薦に努めて参ります。

## ◆◆◆ 推薦委員 ◆◆◆

### 推薦委員会推薦



すずき みちこ  
**鈴木 美智子** 68歳 **新**

#### 〔勤務先〕

社会医療法人 嵐陽会 三之町病院

#### 〔主な看護業務従事歴〕

2000年10月 医療法人立川メディカルセンター悠遊健康村病院 総看護師長

2007年6月 医療法人立川メディカルセンター立川綜合病院 総看護師長

2019年5月 社会医療法人嵐陽会三之町病院 看護部長

#### 〔協会活動歴〕

新潟県看護協会：副会長（現職）、看護師職能委員、WLB推進特別委員、認定看護管理者教育運営委員会委員長、理事

#### 〔抱負〕

少子高齢化・人口減少や社会情勢が目まぐるしく変化していく中でも、看護職はあらゆる場で地域の人々の健康や暮らしを支えていく活躍が、より一層期待されています。日本看護協会は、「看護の将来ビジョン2040～いのち・くらし・尊厳をまもり支える看護～」を提示しました。そして、2040年に向け実現することが重要と考えます。看護職が健康で働き続けられるよう、課題解決に向け尽力していただける人材の推薦に努めて参ります。

## ◆◆◆ 推薦委員 ◆◆◆

### 推薦委員会推薦



たなか  
**田中 かおり** 64歳 **新**

#### 〔勤務先〕

公益社団法人 北海道看護協会

#### 〔主な看護業務従事歴〕

2008年9月 医療法人溪仁会手稲溪仁会病院 副看護部長

2013年4月 医療法人溪仁会定山溪病院 副看護部長

2018年6月 医療法人溪仁会定山溪病院 看護部長

2022年6月 公益社団法人北海道看護協会 専務理事

#### 〔協会活動歴〕

日本看護協会：日本看護学会抄録選考委員（現職）、推薦委員

北海道看護協会：専務理事（現職）、北海道看護協会の新たなあり方検討委員会委員長（現職）、札幌第2支部看護職能委員長、広報出版委員、札幌地区理事

#### 〔抱負〕

2040年に向けて、医療・介護の複合ニーズを抱える高齢者の増加、社会背景の変化に伴うニーズの多様化や複雑化の進行が予測され、看護はこれまで以上に役割発揮と資質の高い実践を期待されています。生産年齢人口の減少による働き手の確保など多くの課題解決に向け、加えて、看護職の皆様が自らのウェルビーイングを大切に、いきいきと働き続けられるよう、専門職能団体として尽力頂ける人材の推薦に努めてまいります。

## ◆◆◆ 推薦委員 ◆◆◆

推薦委員会推薦



に い た しゅう こ  
仁井田 秀子 64歳 新

〔勤務先〕

公益社団法人 福島県看護協会

〔主な看護業務従事歴〕

2010年4月 JA福島厚生連白河厚生総合病院 師長  
2014年4月 JA福島厚生連白河厚生総合病院 副看護部長  
2016年4月 JA福島厚生連白河厚生総合病院 看護部長

〔協会活動歴〕

福島県看護協会：常務理事（現職）、病院看護師職能委員、支部理事、副会長

〔抱負〕

少子高齢化・人口減少・医療過疎など社会情勢は目まぐるしく変化をしています。その中において、国民から看護職に求められる役割期待はますます増大しております。そのような中、日本看護協会は「看護の将来ビジョン2040」を公表しております。このビジョン達成に向けて、現場の声を尊重し課題解決に向けて創造力と推進力をもって日本看護協会の活動に尽力できる人材を推薦する役割を果たしてまいります。

## ◆◆◆ 推薦委員 ◆◆◆

推薦委員会推薦



に し や ち ゆ み  
西谷内 由美 58歳 新

〔勤務先〕

西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院

〔主な看護業務従事歴〕

1988年4月 大阪警察病院  
2004年4月 大阪警察病院 看護師長  
2008年6月 大阪警察病院 副看護部長  
2018年4月 西日本旅客鉄道株式会社大阪鉄道病院 看護部長

〔協会活動歴〕

大阪府看護協会：認定看護管理者教育課程運営委員（現職）、支部理事

〔抱負〕

少子超高齢社会が進み、限られた担い手で、多様化する医療・介護ニーズに応える2040年問題に向けて、看護職は分野や業種等に関わらず連携のキーパーソンとして更に役割拡大の期待が高まっています。看護を取り巻く諸課題に向き合い、人々の健康を守り、安全で安定した保健・医療・福祉を提供し、社会・医療の変容に柔軟に対応しつつ変革をもたらす人材の推薦に努めて参ります。

## ◆◆◆ 推薦委員 ◆◆◆

### 推薦委員会推薦



は せ が わ み ほ  
長谷川 美穂 65歳 新

#### 〔勤務先〕

公益社団法人 千葉県看護協会

#### 〔主な看護業務従事歴〕

1999年4月 社会保険船橋中央病院附属保健看護専門学校 専任教員  
2011年4月 社会保険船橋中央病院（現：（独）地域医療機能推進機構  
船橋中央病院） 看護部長  
2017年4月 （独）地域医療機能推進機構東京山手メディカルセンター・  
附属看護専門学校 看護部長兼副学校長

#### 〔協会活動歴〕

日本看護協会：推薦委員  
千葉県看護協会：常任理事（現職）、理事・会員増促進委員会委員長

#### 〔抱負〕

問題とさえ言われた2025年を越え、新たに大きな転換期となる2040年に向け社会全体が動き出しています。日本看護協会は職能団体として、先を見据えその変化に柔軟に対応し、看護で国民のいのち・暮らし・尊厳をまもり支えることを期待されています。その活動を、想像力と創造力、そして実行力を発揮して推進していける人材を推薦できるように努力いたします。

## ◆◆◆ 推薦委員 ◆◆◆

### 推薦委員会推薦



や ま も と よ う こ  
山本 洋子 65歳 新

#### 〔勤務先〕

公益社団法人 佐賀県看護協会

#### 〔主な看護業務従事歴〕

2015年7月 医療法人ひらまつ病院 副看護部長  
2016年4月 医療法人ひらまつ病院 看護部長  
2025年6月 公益社団法人佐賀県看護協会 副会長

#### 〔協会活動歴〕

佐賀県看護協会：副会長（現職）、認定看護管理者教育運営委員（現職）、研究倫理審査委員（現職）、中部地区支部書記長

#### 〔抱負〕

看護の将来ビジョン2040を心に留め、看護職一人ひとりが安心して力を発揮できる環境づくりを大切にしていきたいと思えます。日々の経験や思いが尊重され、誇りをもって働き続けられるような未来を見据えながら、人材選考に丁寧に向き合います。現場の声に寄り添い、看護の魅力と可能性がより広がっていくよう、委員として誠実に努めていく所存です。

